

2025 年 11 月 19 日

各位

会 社 名 Chordia Therapeutics 株式会社
代 表 者 名 代表取締役 三宅 洋
 (コード番号：190A 東証グロース市場)
問 合 せ 先 IR マネジャー 吉良 亜実
 TEL : 03-6661-9543
 MAIL : ir@chorditherapeutics.com

日経トレンドウォッチ「創薬ベンチャーの現状と未来」を紹介する 対談記事が公開されました

Chordia Therapeutics 株式会社（本社：神奈川県藤沢市、代表取締役：三宅洋）は、新生キャピタルパートナーズ株式会社主宰のもと、創薬ベンチャーの最新動向をテーマとした対談記事が公開されましたことをお知らせいたします。

本記事では、当社代表の三宅と、創薬領域において独自技術の開発を進める株式会社 Veritas In Silico 代表取締役社長 中村慎吾氏が、創薬ベンチャーの現状、研究開発の潮流、今後の産業構造の変化などについて意見交換を行いました。モデレーターは LS Ventures 合同会社 栗原哲也氏が務めています。

本対談は、日本経済新聞社「トレンドウォッチ」（日経電子版で掲載される広告特集）に公開されております。詳細については、<https://ps.nikkei.com/newlifescience2511/>をご参照ください。

メディア運営会社

会社名：株式会社日本経済新聞社（トレンドウォッチ HP）

URL：<https://ps.nikkei.com/>

Chordia Therapeutics 株式会社について

当社は、臨床開発品を擁するがん領域専門の研究開発型バイオベンチャーとして、神奈川県藤沢市を本社として活動しています。私たちのリードパイプラインである CLK 阻害薬 rogocekib (CTX-712) は、米国での第 1/2 相試験を進行中です。rogocekib は、がんの脆弱性をターゲットにしており、有望な治療薬としての可能性が期待されています。また、当社は、リードパイプラインの rogocekib、MALT1 阻害薬 CTX-177 に加え、CDK12 阻害薬 CTX-439、GCN2 阻害薬など、複数のパイプラインの研究開発に取り組んでいます。

詳細は、当社ウェブサイト (<https://www.chorditherapeutics.com/>) をご覧ください。